

写真



＼進路設計「石見銀山学年発表会」／

6月23日（水）

2年生の「進路設計」の授業では、石見銀山の保全活動や事前・事後の研修を行ってきましたが、その後、グループに分かれて、石見銀山の課題をテーマに研究を行いました。

各グループの研究の主題は、

- ・井戸平左衛門と食品ロス
- ・住みよい環境（住民の暮らし）づくり
- ・石見銀山のバリアフリー化
- ・石見銀山の環境問題（遺跡と自然の共存）
- ・石見銀山のPR

など、実際に現地に行ってみて感じたことや、学んだことを題材としたもので、着眼点は高校生ならではのものも見受けられました。

今日は、学年発表会ということで、各クラスの代表2グループずつ、計6グループが、1グループ5分を目安に発表しました。

先日行われた、クラス代表を決めるクラスごとの発表会では、2～3分と短めの発表がほとんどでしたが、学年発表会では、目安となる5分をしっかりと使った発表に進化していました。また、発表会の進行も生徒が務め、主体性が見られました。

今回の経験を活かし、2学期には、さらに大きなテーマ（大田市の活性化・石見銀山・道の駅ごいせ仁摩）に沿って研究が行われます。高校生ならではの視点で、大田市の発展に向けた研究を期待します。

大田市教育魅力化コーディネーター（邇摩高校） 森本

邇摩高 HP はコチラ ⇒ <https://www.nima.ed.jp/>